

## 好きな事ができること

学校長 梅田 比奈子

いよいよ、スポーツフェスティバルが近づいてきました。いろいろ考え、工夫して臨む今年。種目も見ることも今まで通りではありませんが、その中でも子どもたちの一生懸命な姿を見てみると、私たちが励まされます。そして、それぞれの子どもたちが思いをもって、この行事に取り組んでいます。高学年からは、この行事を自分たちがつくっていくという意気込みだけでなく、できることに感謝の気持ちをもって取り組んでいることも伝わってきました。1年生は、初めての小学校での運動会にわくわくしている様子です。保護者の皆様にも様々な面でご不便等をおかけするかと思いますが、主人公の子どもたちのために、是非、ご理解とご協力をお願いいたします。



先日の朝会で、池江璃花子選手の話をしました。ご存じのように、池江選手は、白血病のため1年7カ月の間、水泳の大会から離れていました。そして、8月29日に、東京都特別水泳大会の女子50メートル自由形に出場したのです。きっと、ここまで来るには、いろいろな努力と様々な思いがあったのではないかと思います。池江選手が、ここまで来る間に発信したことを読むと、闘病のことはもちろんですが、周りの人への感謝や前向きな思い、そして「ありのままの自分」を表出することの良さ等を語っています。その池江選手が、試合後、こう話していました。「タイムや順位ではなく、ここで泳いでいるということに、自分自身感動した」「ここまで戻ってきたぞということをやっとみんなに見せることができました。ここから第2の水泳人生が始まると思っています」

この日のニュースを見て、私は、「本当にすごいなあ」と素直に感動していました。彼女の強さとそして、水泳に対する思いに心が突き動かされました。そして、池江選手は、本当に水泳が好きなんだ、好きなことに再び取り組めることって、素敵だなと改めて感じたのです。

今、制約がある中で、なかなか好きなことを思い切っただけできない場面もあるかと思います。でも、



少しでも前を向いて進んでいきたい、そして、子どもたちにも好きなことを見つけ、取り組んでいってほしい。少しずつでも前へ・・・スポーツフェスティバルにもそんな願いをこめました。

新しい栄養士が着任しました。

9月23日から、冷田弘子栄養士が非常勤として、着任しました。よろしくお願いいたします。